

令和7年10月

宮城県警察本部生活安全企画課

不審な訪問・マーキングに注意!

家族構成、資産、留守にする時間等を把握するために訪問し、 強盗、窃盗、詐欺等の下見をしている可能性があります。

<不審な訪問の例>

- 買取り業者を名乗る者を家に入れたら、 貴金属の保管場所を勝手に物色し、撮影していた。
- 点検業者を名乗る者が、点検とは関係のない部屋にまで無理矢理入ろうとした。
- 実在する電力会社を名乗る者が、口座の暗証番号を聞いてきた。
- 実在する警備会社を名乗る者に名刺を求めたら怒り出した。 警備会社に問い合せたら、「訪問していない」と言われた。

<不審マーキングの例>

- インターフォンに「19:00×」、「C1 A2」と書かれていた。
- ポストを開けたら石が落ちるように仕掛けられていた。
- 電気メーターに見覚えのないシールが貼られていた。
- 車のワイパーに実在しない会社のチラシが挟まれていた。

突然、知らない人が訪問してきたら・・・

家の中に入れない!玄関も要注意!

玄関だけであっても、家族構成等を知られる可能性があります。

名刺・社員証の提示を求める!

提示を拒んだり、ほとんど見せないような場合は要注意です。

家で不審なマーキングを見つけたら・・・

取る!剝がす!消す!

消す前にマーキングの写真を撮って、警察に通報してください。



不審な訪問・マーキングがあったら 10世

② 宮城県警察本部生活安全企画課022-221-7171 (代表) または県内各警察署生活安全課